

地域志向型医療人材養成プログラムとは

地域医療での 診療・教育・研究を活性化させ、 持続可能性のある 人材循環システムを構築します。

ポストコロナ時代では、地域における医療ニーズの変化や予測困難な課題発生に対応できる総合力・適応力・教育力を有する地域志向型リーダーが必要である。本事業では医師少数県である千葉県において、学生や医療者の地域医療に対する高い情熱と好奇心を涵養するため、地域志向型リーダーの養成拠点を構築する。

本プログラムの特徴

- ・ 6年一貫地域医療学修で
地域医療への高い情熱と好奇心を涵養する
- ・ 総合力、適応力、教育力を醸成し、
地域医療を実践できる能力を獲得する
- ・ 豊富な教材ラインナップをさらに充実させ
オンデマンド学修を推進する
- ・ 空間をリアルに再現して
地域医療の現場を学ぶ
- ・ 地域で働く“地域医療アテンディング”とともに
地域医療を学び キャリアを育む
- ・ 多職種連携能力とリーダーシップ を高める



c-comeホームページはこちら
<https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/c-come>



文部科学省

NPO法人 千葉医師研修支援ネットワーク
DCS-NET
Chiba Doctor's Career Support Network



千葉大学病院
総合医療教育研修センター



国立大学法人 千葉大学
CHIBA UNIVERSITY

国立大学法人 千葉大学 亥鼻キャンパス
【医学研究院・医学部】
〒260-0856 千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8-1



東邦大学

学校法人 東邦大学 大森キャンパス
【医学部・看護学部】
〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

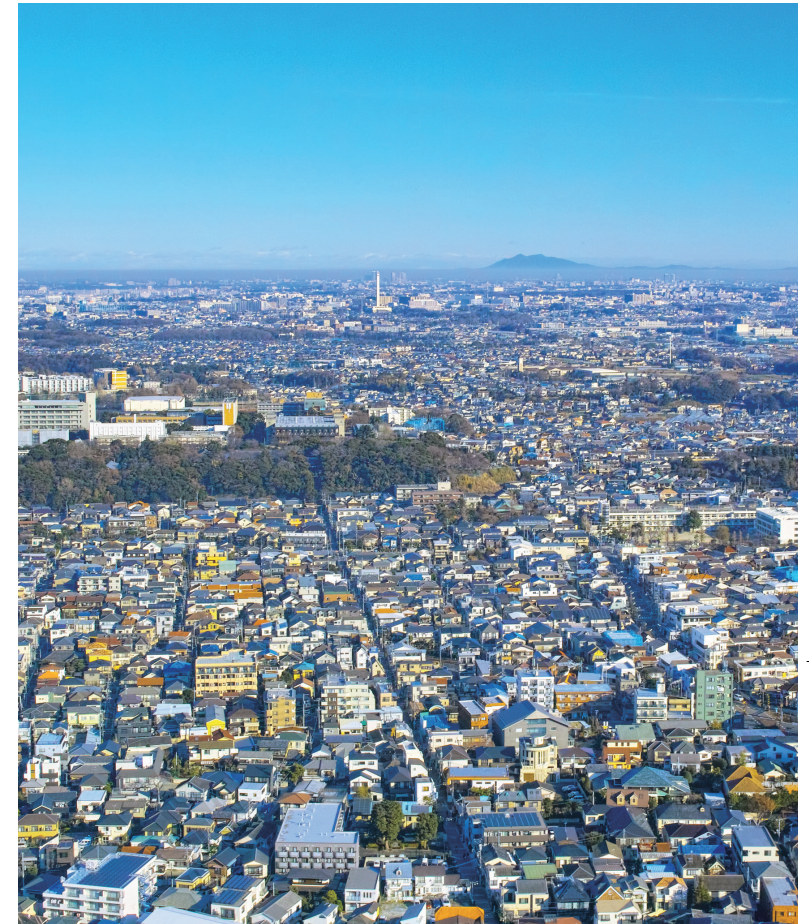
Copyright ©2022 Chiba Community-Oriented Medical Education,
Chiba University. All Rights Reserved.



国立大学法人 千葉大学
CHIBA UNIVERSITY



東邦大学



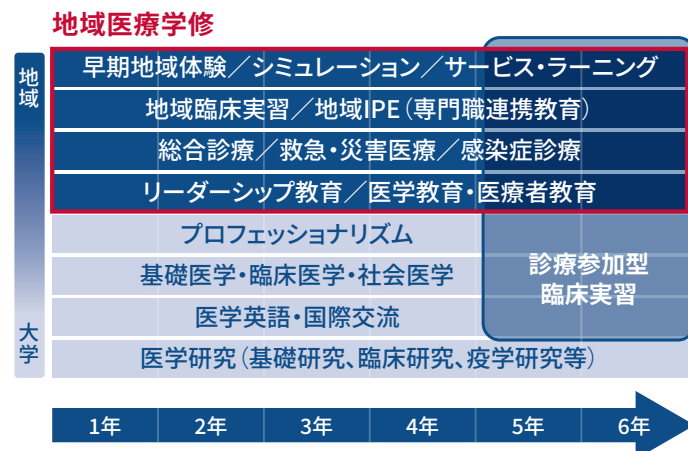
ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

C-COME

Chiba Community-Oriented Medical Education

地域志向型医療 人材養成プログラム

6年一貫地域医療学修で
地域医療への高い情熱と好奇心を涵養する



空間をリアルに再現して
地域医療の現場を学ぶ

AVシステム（シミュレーション教育）

遠隔操作が可能



大画面でリアリティのある
シミュレーション教育

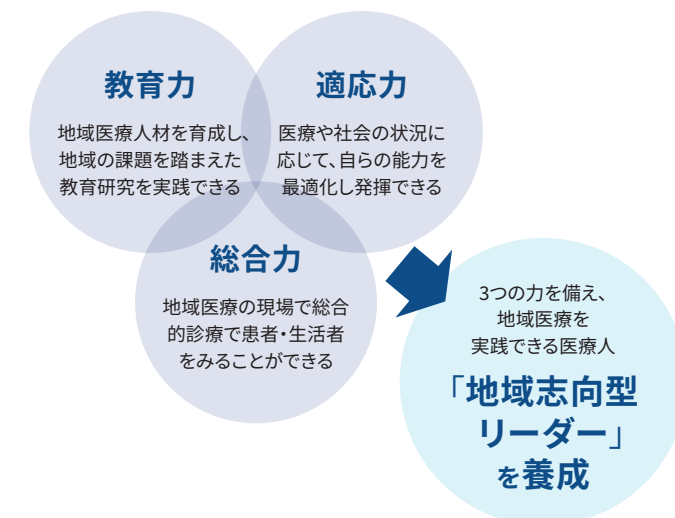


同じ環境を整備することで臨場感のある臨床実習を実現

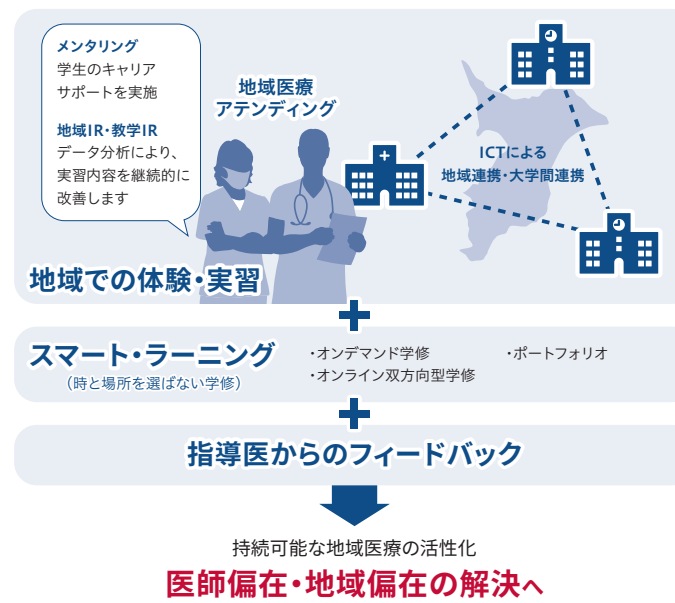


東邦大学 大森キャンパス - 佐倉病院をつないだ遠隔シミュレーション実習の様子

総合力、適応力、教育力を醸成し、
地域医療を実践できる能力を獲得する



地域で働く“地域医療アテンディング”とともに
地域医療を学び キャリアを育む



豊富な教材ラインナップをさらに充実させ
オンデマンド学修を推進する

医学部低学年から高学年までテーマ毎にレベル分けがされており、それぞれの学修者に適したコンテンツを学修ニーズが高まった時にタイムリーに学ぶことが可能です。



オンデマンド
コンテンツはこちら



<https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/c-come/ondemand/>

臨床推論ストラテジー 圧迫骨折 緊急避妊 高齢者総合機能評価 転倒予防 COPD ポリファーマシー	診療の質向上 高血圧の診断 老年期の疾患と介護 市中肺炎 せん妄 不眠 せん妄	医療資源 多疾患併存 家族指向型の医療・ケア 患者中心の医療 サルコペニア フレイル 脂質異常症	糖尿病 地域包括ケア 予防医療 発熱 全身倦怠感 食思(欲)不振 ：
---	---	--	--

多職種連携能力とリーダーシップを高める

6年間の地域医療学修を通して、プログラム受講者は地域医療を実践できる能力を獲得します。当プログラムによって地域医療でリーダーシップを発揮して活躍できる人材を育て、将来的に千葉県の抱える医師偏在・地域偏在の課題解決にもつながることが期待されます。

